

第3回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日 時	平成30年6月22日(金) 19:00～20:00		
場 所	高松市医師会館 2階大会議室		
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 松本部長 ■ 青木委員 ■ 片山委員 ■ 林委員 ■ 多田委員 ■ 松原委員 ■ 辻委員 ■ 永岡委員 ■ 坂東委員 ■ 古川委員 ■ 三宅委員 ■ 和田委員 ■ 濱崎課長(高松市消防局)	14名	
事務局	高松市医師会事務局 山地係長、真鍋氏 地域包括支援センター 香西センター長 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐、長樂係長	6名	
議 題	1 平成30年度 第1回医療介護連携ミーティングの開催について 2 今後の予定		
結 果	<p>1 平成30年度 第1回医療介護連携ミーティングの開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日時:平成30年7月29日(日)9時30分～12時30分 ◆会場:高松市役所13階大会議室 ◆対象者:医師、歯科医師、地域連携担当者、在宅医療コーディネーター、薬剤師、訪問看護師、PT・OT・ST、MSW、ケアマネジャー、救急隊員等 ◆参加人数:約100人 ◆内容:在宅医療と救急医療に関するグループワーク ◆プログラム <p>9:30 開会挨拶 9:40 グループワーク1 事例検討 10:40 グループワーク2 課題解決 11:40 入退院支援ルール(案)について 12:30 閉会 挨拶</p> <p>○ご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの事例に特徴があるが、救急搬送がキーポイントとなる ・ワールドカフェより、それぞれグループで話し合いをして意見を聞くのがいいのではないか ・ケースの顛末を見せて、途中経過を考えてもらえるよう、ディスカッションができればいい ・4事例の特徴をプレゼンした後にアイスブレイクを行う ・アイスブレイクのテーマは、4事例の中からどの事例を選ぶかとし、どうしてその事例を選んだかという理由を話し合ってもらう ・事例を選ぶのは均等にしないでいいのではないか ・プレゼンをする人は4事例ごとに人を変えて行う ・ファシリテーターは委員とする ・救急は他職種の考えを学ぶ機会とする <p>2 今後の予定</p>		

◆入退院支援ルールの作成

- ・在宅医療ネットワークを医師会で作っていくが、そこに入退院支援ルールを適用していく。また、在宅医療コーディネーターの活動や、便利帳の活用も、合わせてしていくことが理想である

◆多職種連携のための SNS などのツールの導入計画

- ・今後便利帳部会で進めていく予定

◆第4回 退院支援・医療介護連携部会

日時:7月19日(木)19:00~